



2021年2月5日

各位

会社名 株式会社 ヤマウ
 代表者名 代表取締役社長 小嶺 啓藏
 (JASDAQ・コード番号5284)

問合せ先

役職・氏名 常務執行役員 倉智 清敬
 管理本部長

電話 092-872-3301

2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年5月8日に公表した2021年3月期通期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1 通期業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,000	960	940	540	88.25
今回修正予想 (B)	25,500	1,300	1,300	760	124.20
増減額 (B-A)	500	340	360	220	
増減率 (%)	2.0	35.4	38.3	40.7	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	23,089	1,142	1,173	732	119.70

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,500	620	400	65.37
今回修正予想 (B)	15,000	915	670	109.50
増減額 (B-A)	500	295	270	
増減率 (%)	3.4	47.6	67.5	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	14,033	775	581	95.05

修正の理由

2021年3月期の通期業績につきましては、売上高については、道路、インフラ整備事業や災害復旧工事などに注力した結果、概ね前回予想通りとなる見込みであります。利益面では、グループ全社で取り組んでいるコスト削減に加え、港湾整備工事や高速道路整備工事などにおいて大口受注もあり、生産効率の向上が寄与したことなどにより、営業利益、経常利益、（親会社株主に帰属する）当期純利益ともに前回発表した予想数値を上回る見込みとなりました。

以 上